

# BE KOBE BE KEIO

2022 年 6 月 30 日発行

発行人：橋本敦子

発行所：〒650-0024 神戸市中央区  
海岸通 8 神港ビルヂング 625

TEL：078-393-0050

FAX：078-393-0051

E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)

URL：<http://www.kobekeio.org/>

編集人：鳥巢慶太／天竹清裕

## 定時総会

2022 年 5 月 20 日 神戸ポートピアホテルにて、  
神戸慶應倶楽部 2022 年度定時総会が開催されました。

橋本幹事長の開会宣言に始まり、木村会長よりアフターコロナ新時代の新しい幕開けについての話ののち、第 1～第 4 号議案まで、それぞれつつがなく議案決議が行われました。

私個人としましては、改めて幹事の一員に就任することとなり、身が引き締まる思いです。

また、今年度は関西合同三田会 in 宝塚をひかえていることもあり、宝塚三田会より会の案内があり、宝塚大劇場で開催されるコロナ明けを見据えた関西合同三田会の盛大な会が開かれることを期待させて頂きました。

総会終了後は懇親会となり、久しぶりに参加の方も多く様々な世代交流が図られ、美味しいお酒に料理を楽しみました。あちこちのテーブルで入り乱れながら、先輩後輩の繋がりの有難さを改めて感じた夜でした。

後藤 大悟(H13 経)





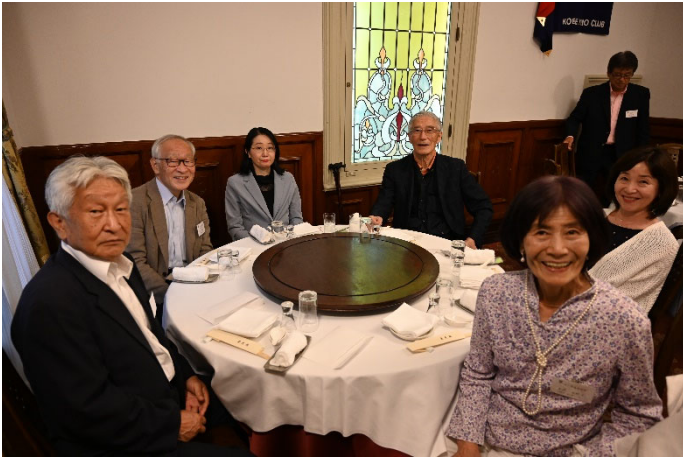
## 6 月例会

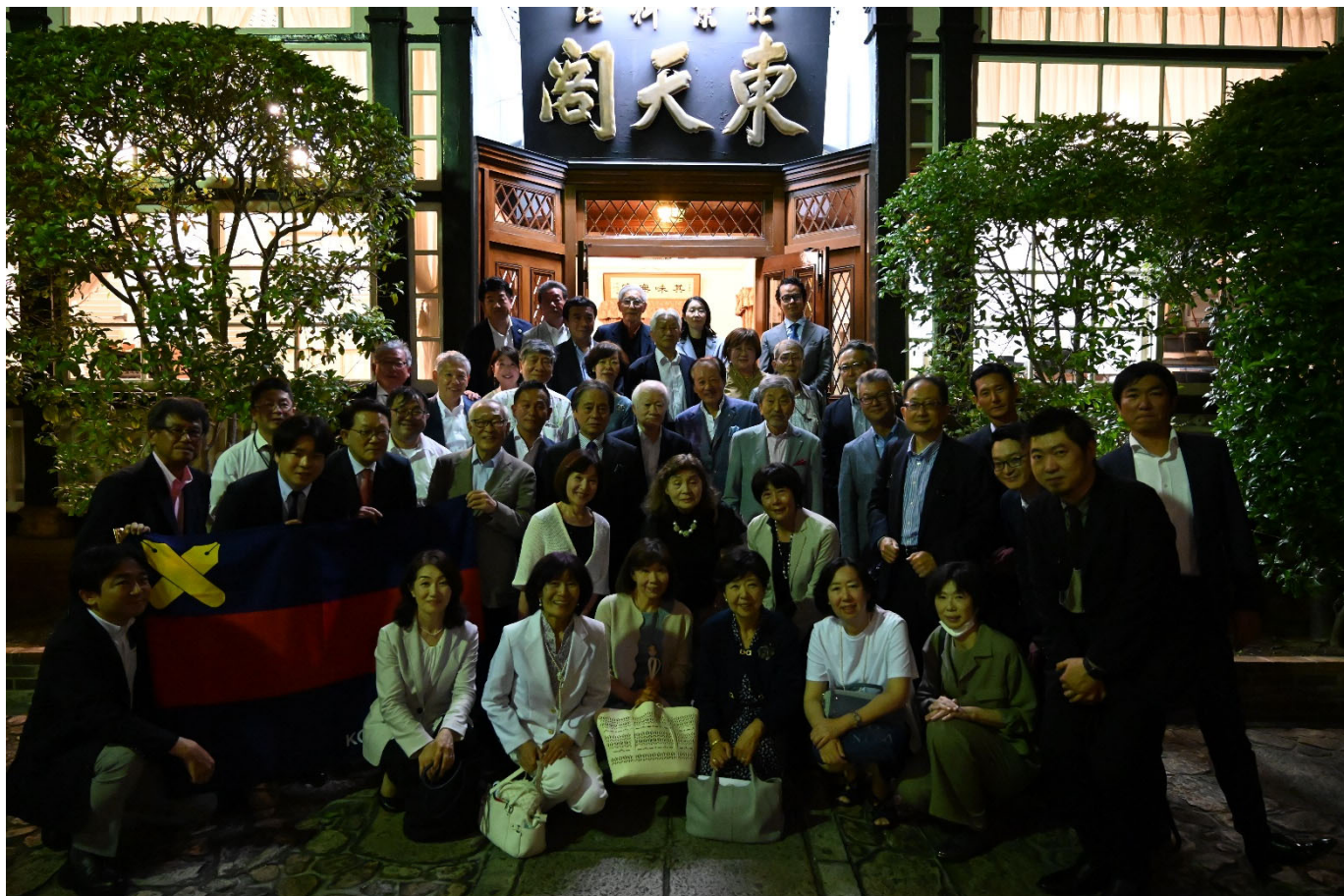
6月16日(木)関西が梅雨入りとなった初めての晴れ間の中、何度も延期となっていた「東天閣神戸本店」での例会がようやく開催されました。当日は、6時から受付開始でしたが、6時前から続々と皆様方がいらっしゃいました。6時半の会のスタート前には、すでに会場内は大変盛り上がり、本当に皆様方が、この例会を楽しみにされていたと感じました。木村会長からのご挨拶のあと、橋本幹事長の司会のもとで、6時半から会がスタートしました。全てのテーブルがとても盛り上がり、東天閣の美味しい料理を楽しみながら、紹興酒のボトルが、まるでビール瓶のようなペースで運ばれてくるテーブルもありました。橋本幹事長から連合三田会のご案内のあと、新入会員とビジターの方々からご挨拶を頂きました。この日は、「新入会ラッシュ」といわんばかりに多くの新入会の方のご挨拶があり、このご挨拶も、皆様方がとても熱心に聞いており、また盛り上がりおりました。あっという間に2時間ほどの時間が過ぎ、今泉副幹事長から恒例のエールの後お開きとなり、最後に全体集合写真を撮りました。終始、皆様方が大変笑顔であった事がとても印象的で、神戸慶應倶楽部の温かさや素晴らしさを改めて実感いたしました。来年の予約もすでにいれていると聞いております。このような素晴らしいお店で会ができるのも、中神先輩の格別のご厚意によるものと、心からお礼を申し上げます。

松沢 尚浩 (H16 経)









## 慶早ゴルフコンペ

5月24日（火曜日）第62回慶早ゴルフコンペが小野ゴルフ倶楽部にて開催されました。当日は朝から快晴で、最高のコンディションでした。今年は慶應9名、早稲田11名の計20名、10組でした。久しぶりの慶應主催のコンペで熱い戦いが繰り広げられました。結果は神戸慶應倶楽部 479 ストローク、神戸早稲田倶楽部 454.2 ストローク。今回残念ながら神戸慶應倶楽部が負けてしまいました。（上位7名のネットスコアの合計）。個人戦では、山本先輩が±0 というすばらしいスコアで優勝でした。

その後の懇親会では、早稲田さんとの交流を深め、お開きとなりました。

秋の慶早コンペは11月に三甲ゴルフ倶楽部ジャパンコースで開催される予定ですので、また参加させていただきます。 天竹 清裕（H15 経）



# 同好会だより

## 《イーゼル会》

今回、久しぶりに先生が、東京から神戸に来てくださいました！！

コロナの影響で随分ご無沙汰しておりましたが、やっぱり先生がいらっしゃるって会がピリッと締まり、心地いい緊張感があってよいと思いました。水彩画を書き終えた後、これも久しぶりにみんなで夕飯に行きました。やっぱり楽しいですね。早くコロナが完全に収束して、以前の楽しい普通の生活に戻ってほしいですね。

鳥巢 慶太(H12理工)



# 会員だより

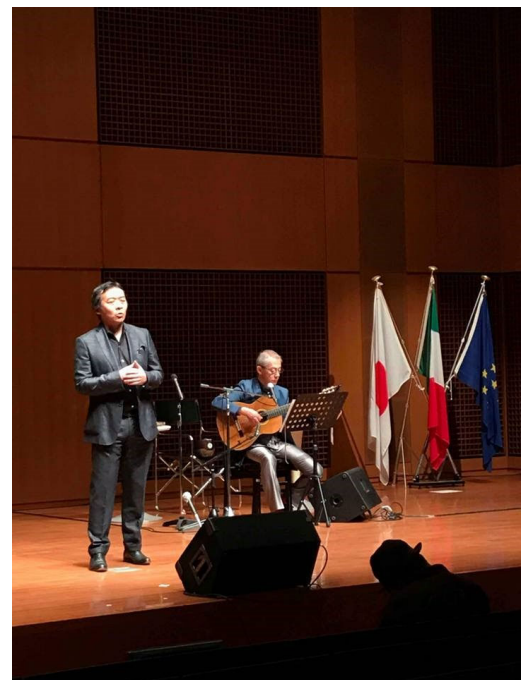
## 《新入会の挨拶》

岡田 亮一 (H1 経)

神戸の公立中学校を卒業後、父が塾員だったこともあり、親元を離れ慶應義塾志木高等学校に入学し、のどかな環境の中でとても楽しく3年間を過ごしました。

大学は父と同じ経済学部に進学し、日吉時代はテニスサークルの活動に明け暮れていましたが、3年で間違えて(?)入ってしまった、後に塾長になられた鳥居泰彦先生のゼミがかなりハードで三田ではしっかり勉強させていただきました。暗くなるまで研究室にいることも多かったですが、幻の門を出て左を見たときの東京タワーの美しさは印象に残っています。

大学時代の最も記憶に残っている思い出は1986年1月15日に上田昭夫監督率いる塾蹴球部が、社会人チャンピオン・トヨタに勝利し日本一に輝いた日本選手権を国立競技場で観戦したことです。あれを超える感動はジャンルを問わずいまだにありません。神戸慶應倶楽部でさまざまな分野で活躍されている塾員の皆様と交流させていただけることを楽しみにしております。



## 《新入会の挨拶》

山田 慎二 (H28 商)

はじめまして、平成28年商学部卒業の山田 慎二と申します。

父や兄が塾員であったため、幼き頃から馴染みはありましたが、本格的な慶應との出会いは、慶應義塾志木高校へ入学した15歳の頃からです。在学中はラグビーに明け暮れ、花園出場に向けて、真剣にラグビーに向き合いました。度重なるケガや痛みに、苦しい思いをしつつも高校、大学とラグビーに取り組みました。現在も、芦屋クラブというチームで毎週行っているラグビー活動が自身の楽しみとなっております。

卒業後は日本生命保険相互会社へと就職をし、丸5年勤めましたが、昨年6月よりフルコミッション営業という厳しい世界にチャレンジしたい思いから、アクサ生命保険株式会社へと転職をいたしました。

大変である反面、多くの方に出会うことができ刺激のある生活を送ることができております。

神戸慶應倶楽部の皆様とのこれからの素敵な出会いをして、仕事のことや人生のことなど、いろいろなことを教えていただけたら幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

## 《新入会の挨拶》

鈴木 春香 (H25 文)

2013年文学部卒業の鈴木春香と申します。

大学時代は文化人類学を専攻。卒論で福島・会津のマタギ(熊を撃つ百姓)を取り上げましたが、フィールドワークばかりして学術書はほとんど読みませんでした。そんな楽しい体験が生きて(?)新聞記者になりました。10年目になり、現場を歩くだけでなく書物を読む大切さを身にしみて感じています。

出身は三木市。兵庫と東京と半々ずつで育ちました。社会人になってからは広島→大分→名古屋→東京→ドイツ→東京→神戸とあちこち転勤してきました。20年ぶりに兵庫県に戻ってこられて、嬉しい限りです。

慶應倶楽部には大分県に住んでいたとき以来の加入になります。みなさまとの交流をととても楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

## 《新入会の挨拶》

八代 慶子 (S57 法)

この度、入会の承認を頂きました1982年法律学科卒の八代慶子です。私は約40年前に神戸慶應倶楽部に入会していましたが、その後、夫(一応?慶應卒です。)の転勤に伴い神戸を離れ、その内に行方不明部員になっていました。今回、お会いした方から神戸慶應倶楽部のお話を伺う機会があり、是非、もう一度、入会したい気持ちになりました。父も神戸慶應倶楽部に入会しておりましたので、学生時代に参加した家族会は、和気あいあいとして、活気があり、神戸弁(〇〇しと〜ん?)が聞こえる楽しい会合だった事を覚えています。

愛犬が、長距離散歩に付き合ってくれなくなったのがきっかけで、ジョギングを始めましたが、最初のフルマラソンが神戸マラソンでした。終盤の浜手バイパスの勾配は、車の運転ではわからない厳しいものでしたが、とても素晴らしい景色でした。これからも色々な視点から神戸を満喫したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



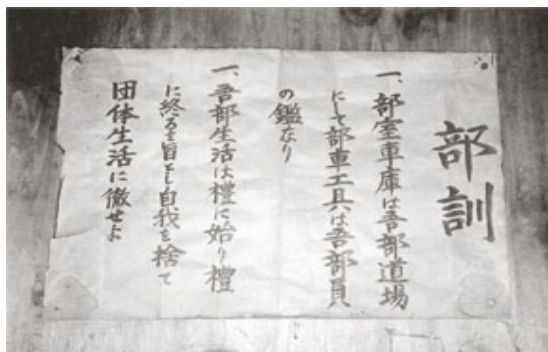
## 《新入会の挨拶》

下山 健太郎 (H6 商)

皆様はじめまして、平成6年商学部卒業の下山健太郎と申します。

のどかな岡山で育ち上京し、塾生時代は体育会自動車部に所属しました。当時の部室と車庫は三田校舎の片隅にあり、年中正装（学生服）で登校し、普段の部活動中は油と汗で染まった整備服を着用し、校舎横で試合車の整備やトラックの洗車をしていると、大半の塾生からは隣の安藤建設の作業員と見分けがつかないようでした。マイナーな部生活の一方、慶早戦後の六大学野球優勝パレードの先頭を31フォードでけん引した華やかな光景を今でも思い出されます。

卒業後は阪急百貨店に就職し震災直後より神戸に7年間居住しておりました。その後理学療法士と介護支援専門員の資格を取得ししばらくは神戸を離れ、岡山の医療機関に勤務しておりましたが、今年4月から再度神戸に戻って参りました。医療従事者として新型コロナウイルスの収束を強く願い、皆様がいつまでも住み慣れた神戸でいきいきと自分らしく健康生活が維持できるようお役に立ちたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## 《新入会の挨拶》

中西 達二 (H4 法)

平4法卒の中西達二と申します。この度はサークルの先輩である松尾副会長からご紹介頂き、入会させて頂きました。出身は神奈川県(横浜翠嵐高校)です。学生時代はテニスサークルのT.L.A.に、ゼミは会社法の宮島司先生のゼミに所属していました。

三菱電機に入社し30年目になります。24年が東京、2年が福岡で単身赴任、そして神戸での単身赴任が4年目になります。和田岬の製作所(主に上下水道や河川・道路・鉄道の監視制御システムの製造)で機種マーケティングに携わっています。

家族は妻と長女(社会人1年目)、長男(早大2年)の4人家族。子供も手が掛からなくなってきたので、半分本気(半分冗談)で『都会で自然豊かで穏やかな気候の神戸で共に過ごそう』と妻を誘っておりますが、実現の可能性は低そうです。塾員の皆さま、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 《新入会の挨拶》

細田 浩之 (S58 政)

1983年(昭和58年)法学部政治学科卒の細田です。神戸慶應倶楽部には2010~13年、神戸勤務 芦屋在住時、会員として在籍しました。現在は東京在住・勤務ということで地方会員となります。塾生時代は、体育会競走部に所属、短距離(100、200、400mリレー)と100m9秒95の日本記録保持者山縣君、9秒98の記録を持つ小池君が後輩です。現在は慶應陸上競技倶楽部(競走部OB会)理事をしています。体育会ゼミと言われた生田正輝ゼミ(マス・コミュニケーション論)に所属。大学卒業後、三井物産に入社、2020年3月末37年間の勤務を終え、定年退職。在籍中4回の海外駐在(2回チリ、シンガポール、メキシコ)と本社と海外駐在以外、唯一の勤務が神戸、神戸第4工区の食品コンビナートにある甲南ユーティリティテイ出向。その際、神戸慶應倶楽部入会のきっかけとなったのが、三井物産同期入社 赤羽衆院議員(前国交相)紹介でした。神戸慶應倶楽部では、2011年関西合同三田会@神戸では、塾同級生の紺野美沙子さんを招致しました。



2019年関西合同三田会@神戸に参加の際、ジャズピアニストの小川理子さんに再会。来年は、神戸慶應倶楽部100周年を一緒にお祝いしたいと思います。三井物産卒業後、2020年4月~一般社団法人 全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会(全米輸)で専務理事として、日本産コメ・コメ関連食品の輸出促進に従事しています。神戸慶應倶楽部の皆様との再会を楽しみしています。

# 今後の予定

## ●7月家族例会 ☆お一人様での参加も大歓迎！☆

日 時：7月9日（土）18時00分～（受付開始：17時30分）

※開始時刻にご注意願います。

場 所：神戸ポートピアホテル

企 画：小池副幹事長・黒川幹事

会 費：大人10,000円／中高生3,000円／小学生以下無料  
／ビジターは+1,000円

締 切：7月1日（金）

☆恒例のオークションを行いますので、何か一品お持ち寄りください☆

☆参加ご希望の方は、氏名・卒年・学部・同伴者を事務局までお知らせください☆

☆＜7月家族例会キャンセルポリシー＞

7月6日（水）14時以降、全額のキャンセルチャージがかかりますのでご注意ください。※但し、例会におけるコロナ感染を防ぐため、発熱などコロナと疑われる症状の発生による直前のキャンセルについては、キャンセル料はいただきません。

## ●幹事会 「100周年記念例会キックオフ 実行委員会の発足について」

日 時：7月20日（水）19時00分～

場 所：赤のれん

＜住所＞神戸市中央区三宮町3-9-5 ＜電話＞078-391-2154

＜URL＞<https://tabelog.com/hyogo/A2801/A280102/28002754/>

会 費：6,000円

締 切：7月12日（火）

☆神戸慶應倶楽部100周年記念例会

日 程：2023年8月5日

場 所：神戸ポートピアホテル

### 編集後記

コロナが徐々に収束に向かっており、外出や外食の機会が増えてきました。とても楽しく感じています。ある意味、以前の普通の生活が楽しくありがたいものであったことをコロナが教えてくれたようにも思います。

さて、**今年の11月5日（土）**、2年ぶりの**関西合同三田会**が、あの**宝塚大劇場**で行われます！！みなさま奮ってご参加ください！！